No. 3 2　2025 年 7 月 6 日

三位一体後第三主日礼拝

説教『帰る家がある』

山根眞三師

司会	吉丸初美さん
奏楽	自動演奏機
招詞	Ⅰテモテ人への手紙1章12節
主の祈	（564）
讃詠	5　4　6
交読詩編	詩　1　0　3　編
祈祷	
讃美歌	21－4　5　1
使徒信条	（566）
聖書	ルカ福音書 15章11～32節
説教	(口語訳115頁、新共同訳139頁)

『帰る家がある』

祈祷	
讃美歌	21－4　5　3
聖餐式	（讃美歌21－81）
献金	
感謝	
報告	
頌栄	5　4　0
祝祷	
後奏	

次週の礼拝（三位一体後第四主日礼拝）

説教　『あわれみと真実の眼差し』

ルカ福音書 6 章36～42節

招詞ローマ書12章19節/交読詩篇7編

讃美歌 546、21－545、21－520、541

礼拝当番

今週 6 日 司会　山根眞三さん

次週 13 日 司会　市川真美恵さん

会堂清掃奉仕　7 月 11 日 (金)

午後3時～　有志

本日の集会

★教会学校　午前9時45分

★出会いのひととき　礼拝後～

それぞれの思いを語り合いましょう。

★7月定例教会役員会　コーヒータイム後～

教務・教勢報告、会計報告、夏の計画について

教会役員の働きと健康を覚えてお祈り下さい。

今週の集会/スケジュール

§広島キリスト教信徒会理事会　7月7日(月)11時～

会場：広島復活教会

❁めぐみ幼稚園七夕 7月7日(月)昼食にカレーを作り共にいただきます。

❁めぐみ幼稚園誕生礼拝　7月11日(金)10時～11時30分

次週以降のスケジュール等

§日本基督教団全国教誨師研修会・教区報告会

7月14日(月)13時～15日(火)12時　軽井沢南教会

主題：医療刑務所の現場にて　岸本・浦上教誨師

山根師が参加されます。お祈り下さい。

§広島拘置所教誨奉仕　7月16日(水)13時30分～16時

施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。

❁めぐみ幼稚園一学期終業式　7月17日(木)

神様の豊かな恵みの中終業式を迎えます。感謝。

❁めぐみ幼稚園お泊り保育 7月17日(木)～18日(金)

大朝祈りの家で子ども達、保育者が共に過ごします。

🔔**原爆ドーム前慰霊ハンドベルコンサート**

7月21 日(月)10 時～

🔔**中四国ハンドベルコンサート7月21日(月)13時30分～**

会場：日本バプテスト広島教会

◎　夏期特別献金

神さまの恵みを感謝して、感謝と献身の祈りの中に夏期特別献金を捧げましょう。目標118,500円

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	8	10
レコードコンサート	5	2	7

◇今週の説教要旨（三位一体後第三主日礼拝）

『帰る家がある』ルカ伝 15章11～32節

「この国には何でもある。でも希望だけがない」今から27年前文藝春秋に連載され、その後出版された村山春樹の小説「希望の国のエクソダス」の主人公の痛切な一言です。この小説は不登校の中学生がインターネットを駆使してビジネスを始め北海道に土地を買い半独立国家を作り既存の政治経済に挑んでいく姿が描かれています。当時、不登校生徒が１０万人になれば国は動くのではとも言われていましたが、2023年度の文部科学省の発表では、346.482人となっており、11年連続して増えているそうです。希望がないとは、生きずらさを抱えている、居場所がないということかもしれません。不登校、ひきこもり、家庭内暴力はそれぞれ異なる問題に見えますが、実は複雑に絡みあって関連性があるといわれます。さらに、こうした問題は家庭内だけではなく大きな社会問題です。そして、現代の社会問題－依存症・非行・難民・再出発－にどの様に向き合っていくのか、今日のたとえ話は教えてくれます。それは「誰が赦されるべきか」「誰が支援されるべきか」という問いに向き合う私たちに、感情的な公平さと倫理的な寛容の両立の困難さを突き付けているからです。ですからこのたとえ話は単なる個人的な問題ではなく、現代の公共倫理や福祉、共生社会の課題にメッセージを送っていると言えます。このたとえ話の登場人物は三人父は神と兄弟で、兄弟は私達人間でしょう。神との関係を重視するか拒むか、拒む人間に神はどの様に向き合うか。ここでの父の姿は、社会の中の福祉、支援、牧会の現場で傷ついた人を迎える私たちの模範です。条件なしに迎える姿「戻ってくる」という一歩を喜ぶ姿、一度の失敗をもって人の価値を決めない姿です。神は全ての人に「帰って来なさい」と呼びかけます。